

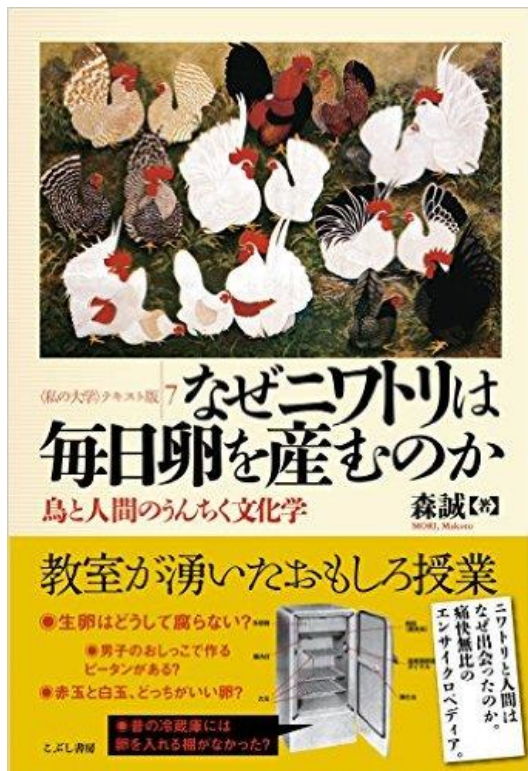
日鶏協回覧板

平成 28 年 2 月 1 日

一般社団法人 日本養鶏協会

今月の新刊：なぜニワトリは毎日卵を産むのか

卵とニワトリに関するウンチク満載の本がこのほど出版されましたので、ご紹介致します。これは先日まで鶏鳴新聞に連載されていた「家禽学よもやま講義録」をまとめたものですが、とにかく卵についての科学的・歴史的・文学的等々の面白いウンチクが詰まった本です。著者の森誠氏は生化学の学者で、静岡大学名誉教授であり、全て根拠のある科学的ウンチクです。



著者紹介：森誠氏

1948 年生まれ。東京大学大学院修了(農学博士)。東京大学農学部助手を経て、静岡大学農学部助教授、教授。定年後は静岡大学名誉教授、放送大学静岡学習センター客員教授、岐阜大学連合農学研究科客員教授。専門は生化学で、家禽の産卵生理を内分泌学的に研究している。1995 年より『生物の世界』『理科総合』『科学と人間生活』などの高校理科教科書の執筆・編集にも携わっている。晴れれば野菜作り、風なら船釣り、雨が降れば読書が趣味。

毎日食べているものなのに、意外と知られていないニワトリと人間のながい歴史。卵の構造やニワトリの進化から鶏肉食の歴史まで、家禽学の専門家が古今東西の文献を渉猟して語るオトナの面白授業!

単行本: 190 ページ 出版社: こぶし書房 (2015/12/11) 定価: 2,160 円 (税込)

養鶏、鶏卵産業に携わる業界人には、是非お読み頂きたい一冊です。

【日鶏協回覧板】 発行者：一般社団法人 [日本養鶏協会](http://www.jpa.or.jp)

〒104-0033 東京都中央区新川二丁目 6 番 1 6 号馬事畜産会館内 (5 階)

TEL : (03) 3297-5515 FAX : (03) 3297-5519 発行日 2016 年 2 月 1 日

編集・発行責任者：島田博 (fuwatama@jpa.or.jp)